

(お詫び) ゆめみ野駅シャッター開扉失念について

2019年10月14日、関東鉄道常総線ゆめみ野駅でシャッターの開扉を失念する事案が発生しました。

ご利用のお客様ならびに関係する皆様には深くお詫び申し上げるとともに、概要につきまして下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 発生日時

2019年10月14日(月) 4時40分頃

2. 発生場所

常総線ゆめみ野駅(茨城県取手市ゆめみ野1-7-1)

3. 概要

本日、4時40分頃、常総線戸頭駅において駅員が始業準備中に、ゆめみ野駅シャッターの遠隔装置による開扉操作を失念したうえ、遠隔監視による確認作業においてもシャッターが閉扉したままであることに気付かなかったため、お客様が駅に入場できない状態となりました。

その後、5時08分にゆめみ野駅をご利用のお客様からの電話連絡により、シャッターが閉扉状態であることが判明し、5時10分にシャッターを開扉しました。

4. 影響

この影響で、5時09分発下館行の列車にご乗車を予定されていたお客様がご乗車できませんでした。

5. 原因

駅員が当該シャッターの開扉操作と確認を失念したためです。

6. 再発防止策

全駅員に対し、始業準備における各種機器の操作作業及び確認作業の徹底について、改めて指導して参ります。

以上